

総務常任委員会資料
2022年（令和4年）12月9日
総務局財務室財務担当

**市有施設包括管理業務委託
第2期（2023年度（令和5年度）～）の選定について**

2023年（令和5年）3月末に市有施設包括管理業務委託第1期（2018年度～2022年度）が満了します。このたび、対象をさらに拡大（本庁舎等を追加）して第2期の受託予定者を選定しましたので報告します。

1 第2期の選定概要（2023年度～2027年度の5年間）

- (1) 対象施設、対象業務の追加（主なもの）
 - ・本庁舎、あかし保健所を追加し、対象施設 170 施設に拡大
 - ・修繕業務の範囲を概ね 130 万円未満から 500 万円未満まで拡大
 - ・公共施設マネジメントに資する提案事業の推奨
- (2) 受託者選定方法
 - ・第1期と同様、公募型プロポーザルによる選定
選定委員 11 名、採点表各 100 点、合計 1100 点満点
- (3) 選定結果
 - ・プロポーザル参加者：3者

受託予定者	日本管財株式会社 兵庫本部	905点
次順位者	株式会社ザイマックス関西	841点
失格	株式会社大和研装社	487点

※失格：審査基準点（50点）未満があったため。

- (4) 受託予定者の主な提案内容
 - ・業務の品質・効率性
第1期の成果及び課題をしっかりと分析した、より高い数値目標の設定
 - ・修繕業務の品質・効率性
修繕担当者の増員及び内製化修繕の拡充によるコスト削減
 - ・市内業者の活用
修繕業務での市内業者活用率 70%以上の実現
 - ・追加サービス・独自のノウハウ
建築保全データの収集・蓄積・集計したデータベース活用による公共施設FMの推進支援

2 スケジュール

2022年10月～12月	事業開始に向けた協議
2022年12月	議会報告（プロポーザル選定結果）
2023年1月～3月	事業開始に向けた準備
2023年4月～	施設包括管理業務委託（第2期）開始